

## 改定概要

### モデル条件設定の変更

・令和6年（2024年）11月以降公告より適用

・モデル対象工事の条件を変更

#### 舗装工

（路盤工：3,000m<sup>2</sup>以上）

（修繕工：10,000m<sup>2</sup>以上）



#### 舗装工

（3,000m<sup>2</sup>以上）

### 適用工事の拡大

・適用工事を拡大

「災害復旧工事」（漁港関係工事、空港工事は除く）に適用

### 新たな工種に適用

・新たに2工種に適用

「コンクリート堰堤工」、「地盤改良工（PVD工）」

・令和6年（2024年）11月以降公告より適用

## モデル工事

発注方式：受注者希望型

土工全量：1,000m<sup>3</sup>以上

◇土工

数量は出来形管理がある  
土工の合計

舗装工：3,000m<sup>2</sup>以上

◇舗装工・舗装工（修繕工）

数量は投影面積

構造物（橋脚・橋台）を含む工事※

（補修工事は含まない）

◇構造物（橋脚・橋台）

※）構造物（橋脚・橋台）に土工を含む場合は、上記  
数量によらず対象とし、土工の特記仕様書を添付

### 土工関連工種

- ◇土工1000m<sup>3</sup>未満
- ◇作業土工（床堀）
- ◇付帯構造物設置工
- ◇構造物（橋梁上部）
- ◇河床等掘削
- ◇地盤改良工
- ◇コンクリート堰堤工
- ◇小規模土工
- ◇砂防土工
- ◇河川浚渫
- ◇法面工
- ◇擁壁工
- ◇基礎工

モデル工事（土工）でICT活用  
を実施する場合は土工関連工種も対象

ICT活用工事として設計変更

no

yes

ICT施工の自主的な活用は妨げない  
活用した場合、工事成績で加点評価

ICT活用  
希望の有無

yes

「総合評価落札工事」の技術提案・簡易な施工計画における  
技術的所見は、加点評価の対象としない

ICT対応工種：全17工種